

STOP! 介護崩壊 介護ウェーブ2013推進ニュース

「社会保障・税一体改革 阻止・介護保障制度の抜本改善を!!」

—今年も介護の“Big Wave”をおこそう!—

介護キャラ紹介②
大阪の介護の
「かいちゃん」です



介護ウェーブの大波 各地でつぎつぎ その4

プログラム法が参議院で可決!

社会保障制度改悪の手順を定めるプログラム法案が12月5日の参院本会議で、自民・公明両党の賛成で可決されました。日本共産党、社民、みんな、維新の会は反対。民主は欠席しました。また、2014年4月からの消費税増税分を介護報酬に上乗せするとの方針も出されました。利用者・家族の負担がますます増えていきます。押し返すたたかいをもうひとまわり広げましょう!

	2014年	15	16	17
医療	70~74歳の自己負担2割に引き上げ	14年吾から		
	大企業健保の負担を重く	15年度にも		
	国民健康保険を都道府県に移管	17年度までに		
	病床機能の再編	17年度までに		
介護	高所得者対象に自己負担2割に引き上げ	15年度から		
	特養ホームの入所を厳しく	15年度から		
	要支援者向けサービスを市町村に移管	15年度から		

大阪

11月11日は『いいひ・いいひの介護の日』ということで恒例の介護ウェーブなんば駅頭宣伝を介護ウェーブ実行委員会主催で行いました。医療生協かわち野(54名) 淀川勤労者厚生協会(34名) ヘルスコープおおさか(24名) 社会福祉法人同仁会(20名) けいはん医療生協(12名) 大阪きづがわ医療福祉生活協同組合(8名) なにわ医療生協(6名) 阪南医療生活協同組合(6名) 医療法人共愛会(3名) 南大阪医療生活協同組合(2名) 県連事務局(3名)、民医連の参加者は合計で172名。全体では、過去最高の180名を超えました。署名や全日本民医連のビラを入れたティッシュの配布、横幕を持って、なんば駅前の通行中の人に向かって『介護保険改悪STOP』を訴えました。また、宣伝カーの上からも「利用者の負担増、軽度者の切り捨てが検討され、利用者・事業者をはじめ、介護の現場で働く人たちに様々な影響を及ぼしている」と力強く訴えました。初めて参加した介護職員は、「初めて参加して、すごくパワーをもらった。今後もいろいろな介護ウェーブに参加していきたい」と笑顔で話していました。



「介護保険制度の改悪中止を求める請願署名」集約状況

埼玉	長野	京都	大阪	奈良	和歌山	愛媛	長崎	熊本	鹿児島	合計
6,324	428	1,358	6,281	526	757	669	2,170	1,085	1,708	21,306

12月いっぱい、20万筆が目標です。1月に国会へ提出しますので、全日本民医連への送り忘れがないように、早めの集約をお願いします。

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」事務局：諏佐・山平
 ☎ 03-5842-6451 / fax 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp

